

令和3年度 住吉区運営方針

(区長:平澤 宏子)

◆計画

区・局の目標（何をめざすのか）	
「つながり・見守り・支えあい」を大切にした安全・安心に暮らせる住みよいまち	
区・局の使命（どのような役割を担うのか）	
地域のさまざまな活動を支援し「つながり・見守り・支えあい」づくりのコーディネーター役を担うとともに、地域の実情や特性に応じた施策・事業を推進する。	
令和3年度 区・局運営の基本的な考え方（区・局長の方針）	
<ul style="list-style-type: none"> 安全安心で、だれもが心地よく暮らせるまちの実現に向けて、「防災」「地域福祉」「教育・子育て」「地域のつながりづくり」に重点的に取り組む。 区民の意見やニーズを的確にとらえ、事務の標準化やPDCAサイクルの徹底などにより効率的な区行政の運営を図る。 <p>※なお、計画内容については、新型コロナウイルス感染症の影響等による社会情勢の変化に対応し、計画期間内であっても必要な見直しを行う。</p>	
重点的に取り組む主な経営課題（様式2）	
経営課題の概要	主な戦略
【経営課題1】安全で安心して暮らせるまちづくり ・災害時の要援護者支援計画の作成を進める必要がある。 ・区民の防災意識の向上、特に大和川氾濫等の水害に備えて浸水想定のお知らせを図る必要がある。	・災害時の支援と日常的な見守りを一体として対応する災害時要援護者支援体制（地域見守り支援システム）の構築 ・水害時の避難行動をはじめとする防災意識向上のための周知・啓発
主な具体的取組（3年度予算額）	
【1-1-1 災害時要援護者（高齢者、障がい者など）支援】 （3 予算額 13,281千円） 【1-1-2 地域防災力の向上】 （3 予算額 6,715千円）	
経営課題の概要	主な戦略
【経営課題2】高齢者、障がい者等だれもが心地よく暮らせるまちづくり ・地域からの孤立化や複合的な課題を抱える要援護者などに対応するため、地域と行政が一体となって、地域の社会資源のネットワーク強化を図る必要がある。	・地域の人たちで顔の見える関係・助け合う関係づくりの推進 ・身近な地域での相談体制づくりや専門職間のネットワークづくりの推進 ・住み慣れた地域で生活し続けられるよう、適度な運動や認知症予防活動により要介護状態を予防し健康寿命を延伸
主な具体的取組（3年度予算額）	
【2-1-1 豊かなコミュニティづくり】 （3 予算額 36,814千円） 【2-1-3 小地域福祉計画の策定支援】 （3 予算額 369千円） 【2-2-1 地域における介護予防の推進】 （3 予算額 294千円）	
経営課題の概要	主な戦略
【経営課題3】安心して子育てができ地域の実情にあった教育が展開されるまちづくり ・相談・支援ニーズに対応し、子育てしやすい環境づくりを進める必要がある。 ・学びの支援を行うとともに、不登校や引きこもりの子ども・若者に対して福祉的な観点からアプローチしていく必要がある。	・子育て支援に関する情報提供と妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない相談・サポート体制の充実及びまちぐるみで子どもや子育て世帯を見守り支えていく体制の構築 ・行政とスクールソーシャルワーカー、民生委員・児童委員など専門的な知識を有する者が連携した支援 ・住吉区の実情に応じた学校教育支援事業の展開
主な具体的取組（3年度予算額）	
【3-1-2 子育て世代包括支援センターの機能強化】 （3 予算額 11,714千円） 【3-1-4 不登校児童・生徒への支援】 （3 予算額 18,504千円） 【3-2-1 地域の拠点づくりと潜在的リスクへのアプローチ】 （3 予算額 11,093千円） 【3-3-2 こどもたちへの学びの支援】 （3 予算額 5,307千円）	
経営課題の概要	主な戦略
【経営課題4】歴史・文化を活かした魅力あるまちづくり ・若い世代に住吉区の歴史・文化を伝承していく必要がある。 ・特定空家等の発生予防や利活用を進めていく必要がある。	・歴史、文化の積極的な情報発信による住吉の魅力のPR ・専門家団体等との連携による特定空家等の是正や空家等の適正管理、利活用の促進等の推進
主な具体的取組（3年度予算額）	
【4-1-1 歴史的資産を活かした文化観光振興事業による地域の活性化】 （3 予算額 2,468千円） 【4-2-1 特定空家等の是正、空家所有者等への意識啓発】 （3 予算額 227千円）	

経営課題の概要	主な戦略
【経営課題5】自律的に地域活動が展開される活力あるまちづくり ・近所に住む人同士のつながりづくりを進めるとともに、気軽に地域活動に参加できる場・機会を創出する必要がある。 ・地域課題を自律的に解決できるよう、地域の実情に応じた支援を行っていく必要がある。	・防災訓練などの機会をとらえた、地域のつながりづくりの促進 ・地域活動への参加のきっかけとなる事業の実施 ・地域の特性や課題を把握したうえで、地域実情に応じたきめ細かな支援
主な具体的取組（3年度予算額）	
【5-1-1 人と人とのつながりづくり】 （3 予算額 ー 千円） 【5-1-2 新たな住民どうしのつながりの「場」「きっかけ」づくり】 （3 予算額 8,095千円） 【5-2-1 地域活動協議会への支援】 （3 予算額 40,258千円）	
経営課題の概要	主な戦略
【経営課題6】区政改革の推進 ・区民に区政情報が十分に届いておらず区政への関心も低いため、区政情報の発信を強化する必要がある。 ・窓口サービス格付けで☆二つの評価から☆一つの評価となったため、サービス水準のさらなる向上をめざす必要がある。	・区政会議をはじめとする区民の意見や評価の施策への反映及びその周知 ・行政や地域活動への関心を高めてもらうための情報発信 ・窓口・職場改善チームを中心とした窓口サービスや業務の改善
主な具体的取組（3年度予算額）	
【6-1-1 区政会議の開催】 （3 予算額 817千円） 【6-1-3 意見やニーズの把握と反映・周知】 （3 予算額 2,421千円） 【6-2-1 広報「すみよし」・区役所ホームページ・SNSの作成、充実】 （3 予算額 26,154千円）	

「市政改革プラン3.0」に基づく取組等（様式3）

主な取組項目	取組内容
【働き方改革の推進】	・業務マニュアルの整備など事務の標準化 ・時間外勤務が多い職場における随時の事務分担の見直し ・ノー残業デーの徹底及び年次休暇取得の促進

◆自己評価

1年間の取組成果と今後取り組みたいこと

【経営課題1】

・災害時要援護者支援計画の作成、総合防災訓練の実施、正しい避難行動を啓発するリーフレットの全戸配布などの取組を進め、地域の防災力や区民の防災意識の向上に取り組んだ。とりわけ総合防災訓練の継続実施は重要であり、次年度は参加者を拡大していきたいと考えている。また、特殊詐欺や自転車事故等区内での発生件数が多い事案や、放置自転車が多い地域で関係先と連携した重点的な啓発を実施した。

【経営課題2】

・令和3年6月に改訂した「住吉区地域福祉ビジョンver.2.0」に沿って、さまざまな福祉課題の解決に向けて地域の見守り活動の支援や地域資源のネットワークづくりを進めた。直接対面による活動に制限がかかった時期もあったので、SNSの活用や活動の再開支援に引き続き取り組んでいく必要がある。地域座談会が開催できず小地域福祉計画の策定まで至らなかったが、次年度以降再開できるよう支援していく。

【経営課題3】

・子育て支援に関し区内11か所で地域の拠りづくりを行うとともに2歳6か月児を対象に全家庭へアンケートを行い児童虐待の潜在的リスクの把握を行った。さらに、区内の小児科医とのネットワーク構築に向けた協力体制を整えることができた。地域で子どもや子育て世帯に関わる団体等とも協力体制を作り、ヤングケアラーをテーマにした研修を実施するとともに支援者向けのリーフレットを作成・配付した。また、子どもたちの学びの支援として新たに漢字検定受検の支援を行うなどの取組を開始した。

【経営課題4】

・歴史・文化の発信をSNS等で継続して実施したが住吉区に魅力を感じる区民の割合の増加には至らなかった。従来民間団体が中心となって開催していたイベントが中止・縮小されたことも影響したと考えており、関係団体や鉄道事業者等のネットワークを活用するなどして情報発信を強化したい。空家対策については計画どおり実施したが区内の空家率は依然として高く、さらなる取組強化が必要であり次年度以降取組を強化していく。

【経営課題5】

・つながりづくりに向けて防災を切り口とした交流の機会・場の設定に引き続き取り組んだ。マンション住民向けの防災研修やマンション建設時からの管理者等に町会加入の働きかけ、子育て世代に対して乳幼児健診時に加入を促進するといった取組を進めた。幅広い世代が集まる機会・場を持つことが困難であった分、区民まつりをオンライン開催するなど新しい手法も取り入れたので、今後も新しい観点から機会・場の持ち方を考えていきたい。

【経営課題6】

・区政運営への住民参画の推進に向けて、区政会議をはじめとしてさまざまな場で把握した区民の意見・ニーズについてできるものから迅速に区政に反映するとともに、区政会議の状況とあわせて広報紙やホームページで速やかに発信するよう改善した。また、全職員を対象とした接客研修を実施して窓口サービスの向上に取り組み、民間事業者覆面調査で5点満点中3.5点を獲得することができた。一方で相談や問い合わせへの対応に関する評価が低下しており、引き続きサービス向上に取り組んでいく。

解決すべき課題と今後の改善方向

「つながり・見守り・支え合い」を大切に安全・安心に暮らせる住みよいまちをめざして6つの経営課題に取り組んだ。目標未達成の取組については、今年度の状況を踏まえて改善を行い、目標達成をめざしていく。戦略に関しては有効と考えているが、人口減少、高齢化の進展などの社会経済環境の変化への対応が必要であり、地域や区民のニーズも踏まえながら、効果的効率的な区政運営に取り組んでいく。